

祝儀袋の自動販売機

駅の自販機で ご祝儀袋販売

マルアイが東京メトロ

紙製品製造などのマルアイ（市川三郷町市川大門、村松道哉社長）は、東京メトロ有楽町駅内の自動販売機で、祝儀袋などの販売を始めた。時間がない人の需要を取り込む狙いで、同社は「業界内では初めての試みではないか」としている。

同社によると、東京メトロが設置している自販機1台で、祝儀袋11種類、香典袋3種類、袋を包む「袱紗」1種類を販売。価格は250～3300円で、交通系ICカードやスマートフォンアプリなど電子決済のみ対応している。有楽町駅内を選んだ理由について、同社は「駅周辺に結婚式場など祝儀袋を使う場所が多く、需要が見込まれる」としている。

〈山本就己〉



祝儀袋などを取り扱う自動販売機＝東京・有楽町駅（マルアイ提供）

で、祝儀袋11種類、香典袋3種類、袋を包む「袱紗」1種類を販売。価格は250～3300円で、交通系ICカードやスマートフォンアプリなど電子決済のみ対応している。